

# 海軍公報

第三千五百六十三號

海軍大臣官房

大正十三年九月十三日(土)

## ○通牒

機校第一〇號ノ一四

大正十三年九月十一日

海軍機關學校長 岡崎 貞伍

各鎮守府司令長官殿

練習生採用ノ件

本年八月十一日機校第九號ノ一一ニ依リ通知ノ練習生採用ノ件(軍公報掲載)中入校期日ヲ左記ノ通變更致候右通知ス

種別

第三十七期高等科 機關術練習生	第二十八期 高等科 電機術練習生	第四十三期 高等科 工術練習生	第二十期 船匠術 練習生
--------------------	------------------------	-----------------------	--------------------

入校期日

大正十四年一月自  
至 四日 大正十三年自  
至 七日 大正十三年自  
至 三十日

## ○雜款

○司令驅逐艦變更  
第十一驅逐隊司令ハ本月十一日司令驅逐艦ヲ一時追風ヨリ彌生ニ變更セリ

○郵便物發送先變更(九月十日)

第二水雷戰隊司令部 軍艦北上、第一驅逐隊(波風、沼風、第一號驅逐艦、野風、第二驅逐隊(沖風、澤風、峯風、夕風)、第四驅逐隊(太刀風、帆風、羽風、秋風)、第五驅逐隊(第七號、三號、五號、九號驅逐艦)宛

九月十二日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀  
同 二十一日迄ニ 同 佐伯  
同 二十八日迄ニ 同 吳  
其ノ後ハ 由宇

○郵便物發送先

特務艦早柄宛  
九月十四日迄ニ到達見込ノモノハ 新舞鶴  
同 十七日迄ニ 同 徳山  
其ノ後ハ 佐世保

海軍公報 第三五六三號

大正十三年九月十三日

九六三

○特務艦早瀬行動豫定中變更(九月四日)

地名	着	發
舞鶴		九月十五日
徳山	九月十七日	十八日
佐世保	十九日	

○練習生卒業期日變更

本校第三十六期高等科機關術練習生及第二十七期高等科電機術練習生ノ卒業期日ヲ本年十二月二十日ニ變更ス  
(海軍機關學校)

○事務開始

特設防備隊司令部ノ事務ヲ左配ニ依リ開始ス

大正十三年九月十七日ヨリ 佐世保防備隊内  
同 九月二十三日以後 特務艦青島

○正誤

九月十三日官報辭令欄中(以上<sup>九月</sup>海軍省)トアルハ  
(以上<sup>九月</sup>海軍省)ノ誤植ニシテ追テ官報上ニテ正誤  
セラルル筈

○艦船所在

▲印△ハハホニフ  
指定ヲ更セズ

○九月十三日午前十時調

【横須賀】

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、

滿州、扶桑、阿蘇、口長門、陸奥、

日向、山城、多摩、五十鈴、夕張、

天龍、常磐、鳳翔、口金剛、比叡、

由良、名取、長良、川内、北上、

平戸、長鯨、若宮

樺、檣、桑、灘風、島風、汐風、

矢風、響、有明、如月、神風、吹雪、

初霜、浦風、夕風、時雨、驅一六、

驅一八、驅一〇、驅一二、驅一三、

薄、口谷風、江風、葵、菊、驅六、

驅二、驅八、口波風、驅一、野風、沼風、

驅七、驅三、驅五、驅九、口沖風、澤風、

峯風、夕風、口太刀風、羽風、秋風、

帆風

潛波一、潛波二、潛二四、潛波一〇、

潛二二、潛二〇、潛一九、潛七二、

潛五九、潛六二、潛四五、潛五八、

潛四四

掃一、掃二、掃三

鳩戸、青島、武蔵、大泊、朝日、富士、

【浦賀】 尻矢、高崎、關東

【鳥羽】 阿武隈、淺間、出雲

【大湊】 日進

【時津風】 磯風、濱風

【本斗】 草埼

【吳】 鬼怒、千歲、矢矧、球磨、大井、

淀、韓崎

追風、卯月、初春、磯波、驅四

潛波三、潛波四、潛波五、潛波六、

潛波七、潛波八、潛二七、潛二五、

潛三五、潛三六、潛三四、潛二六、

潛五一

野間、能登呂、劍埼、攝津、間宮、

室戸

【大阪】 驅一五

【神戸】 神通

【徳山】 野島

【舞鶴】 春日、吾妻

【佐世保】 對馬、最上、嵯峨、霧島、駒橋

【山風】 榎、海風、楢

【桃】 柳、檜、榎、口樅、口松、口栗、

口栗、檜、梅、柿、口菱、葦、蕨、蘆、

口栗、檜、梅、柿、口菱、葦、蕨、蘆、

海軍公報 第三五六三號 大正十三年九月十三日

九六五

▽蓬、連、麥、▽初雪、若葉、潮、朝風、

子日、春風、驅一七

潜一八、潜二一、▽潜四一、潜四二、

潜四三

敷島、機裝、佐多、鶴見

【馬公】▽潜六九、潜六八、潜七一

【基隆】▽松、杉、榎、柏

【鎮海】▽榎、楠、梅、桂

▽潜三二、潜三一、潜三三

【旅順】▽桐、樺、櫻、橘

【南津島】松江

【亞港】▽夕立、白露、夕暮、三日月

膠州

【上海】▽利根、比良、龍田、保津

【吳淞】宇治

【鎮江】勢多

【南京】安宅

【長沙】稱田

【宜昌】堅田

【重慶】鳥羽

【航海中】

石廊 (八月二十四日「ヒロ」發—徳山へ)

神威 (八月三十日「ホノルル」發—横須賀へ)

隱戸 (一日桑港發—吳へ)

知床 (四日「ホノルル」發—徳山へ)

伏見 (八日漢口發)

洲崎 (九日小樽發—徳山へ)

大和 (九日國館發—津輕海峽東口へ)

伊勢、木曾、明石、勝力、▽彌生、疾風、▽菊月、

水無月、綾波、浦波、長月 (十一日吳發)

天津風 (十一日「オセルナヤ」發—大湊へ)

早稲 (十一日徳山發—舞鶴へ)

栗橋 (十一日亞港發—間宮海峽へ)

潜七三 (十一日佐世保發—佐伯へ)

▽潜三七、潜三二、潜二四 (十二日吳發)

▽迅鯨、▽潜五七、潜四七、潜四六、▽潜二九、潜二八、

潜三〇 (十三日横須賀發—佐伯へ)

部内限一頁

# 海軍公報

第三千五百六十四號

海軍大臣官房

大正十三年九月十五日(月)

## ○通牒

軍需衣第一〇〇號

大正十三年九月十五日

海軍省軍需局長 藤原英三郎

各鎮守府、要港部、  
各艦隊參謀長 殿

兵軍衣夏衣試驗品供給ノ件

兵軍衣ハ表隠シヲ除キ裏ヲ黒綾木綿トシ、兵夏衣ハ表  
隠シヲ除キタルモノニ改正ノコトニ内議有之之カ製作  
中ノ處右服制改正ノ時機迄ハ本品ヲ試驗的ニ代用供給  
セシムルコトト相成候條御了知相成度  
右依命申進ス

## ○辭令

聯合艦隊司令部ニ於ケル齒科治療業務屬託ヲ解ク  
福島 秀策

第三五六四號

大正十三年九月十五日

(十月海軍省)

海軍大佐 安藤 良治  
水路部ニ於ケル震災復舊調査事務ヲ囑託シ報酬月額  
九拾圓ヲ贈與ス(十月海軍省)

海軍少佐 永峯 專治  
恩賜研學資金受賞者銓衡委員ヲ命ス

海軍少佐 永峯 專治  
航空用語調査委員並同委員會幹事ヲ命ス(十月海軍省)  
第一課勤務ヲ命ス(十月海軍省軍務局)

海軍書記 青木 一三郎  
會計部附ヲ免シ火藥部附ヲ命ス

海軍書記 石塚 胤長  
火藥部附ヲ免シ會計部附ヲ命ス(以上諸海軍火藥廠)

## ○雜款

○旗幟變更

第二艦隊司令長官ハ本月十二日第二潜水隊司令官ノ  
旗幟ヲ平戸ヨリ長鯨ニ變更セリ

九六七

第二艦隊司令長官ハ本月六日第三艦隊ノ旗艦ヲ多摩ヨリ五十鈴ニ變更セリ

○司令艦逐艦變更

第十一驅逐隊司令ハ本月十三日司令驅逐艦ヲ彌生ヨリ追風ニ變更セリ

第十六驅逐隊司令ハ本月九日司令驅逐艦ヲ第十六號驅逐艦ヨリ第十八號驅逐艦ニ變更セリ

○郵便物發送先

軍艦淀宛

九月十七日迄ニ到達見込ノモノハ

同 二十二日迄ニ同

其ノ後ハ

吳 佐世保 馬公

軍艦日進宛

自今

横須賀

軍艦扶桑宛

九月十九日迄ニ到達見込ノモノハ

其ノ後ハ

横須賀 吳

軍艦常磐、第二掃海隊ハ掃第二號、掃第二號、掃第三號宛  
九月二十二日迄ニ到達見込ノモノハ 佐伯

同 二十八日迄ニ同  
十月一日迄ニ同

吳 由宇

第五十八潜水艦宛

自今

軍艦長鯨

第五潜水隊(第三十八、第三十九、第四十潜水艦)宛

九月十九日迄ニ到達見込ノモノハ

同 二十九日迄ニ同

其ノ後ハ

大湊 横須賀 軍艦韓崎

第三十三潜水艦宛

自今

鎮海

特務艦佐多宛

九月十七日迄ニ到達見込ノモノハ

其ノ後ハ

鎮海 佐世保

特務艦尻矢宛

九月二十六日迄ニ到達見込ノモノハ

同 十月四日迄ニ同

横須賀 徳山

同 二十四日迄ニ同

佐世保 横須賀

○特務艦佐多行動豫定

地名	着	發
佐世保		九月十三日
鎮海	九月十四日	十八日
佐世保	十九日	

○海外武官宿所

米國駐在海軍機關中尉長嶺公固ハ宿所ヲ左記ニ定メタ

o/s Mrs. C. E. Wheeler,  
19, Westbourne Terrace,  
Brookline, Massachusetts,  
U. S. A.

○「ベスト」發生報(九月十二日  
内務省衛生局)  
兵庫縣尼ヶ崎市ニ於テ本月十日買收ノ鼠中有菌鼠一頭  
發見

（以下は非常に淡く、読み取りが困難な文字列が並列して表示されています。内容は主に人名や地名、および数字の羅列と見受けられます。）

海軍公報 第三五六四號 大正十三年九月十五日

九六九

○艦船所在

▲印(ハ)ホキ  
指定ヲ要セス

○九月十五日午前十時調

【横須賀】 加賀、榛名、筑摩、千早、磐手

滿州、扶桑、阿蘇、風翔

▽椿、樺、楨、桑、▽灘風、島風、汐風、

矢風、▽響、有明、如月、神風、吹雪、

初霜、浦風、夕風、時雨

▽潜波一、▽潜波二、▽潜波四、▽潜波一〇、

▽潜波三、▽潜波二〇、▽潜波一九

掃三

鳴戸、青島、武蔵、大泊、朝日、富士、

尻矢、高崎、關東、神威

【串本】 掃一、掃二

【浦賀】 阿武隈

【鳥羽】 八雲、淺間、出雲

【大湊】 時津風、天津風、磯風、濱風

▽潜波三九、▽潜波三八、▽潜波四〇

【大泊】 葦崎

【吳】 伊勢、鬼怒、木曾、明石、千歳、矢矧、

球磨、大井、淀、韓崎

▽追風、▽彌生、疾風、卯月、初春、▽菊月、

水無月、綾波、浦波、長月、磯波、驅四、

潜波三、潜波四、潜波五、潜波六、

潜波七、潜波八、▽潜波二七、潜波二五、

▽潜波三七、潜波二二、潜波二四、▽潜波三五、潜波三六、

潜波三四、潜波二六、潜波五一

野間、能登呂、劍崎、攝津、間宮、

室戸

【大阪】 驅一五

【神戸】 神通

▽潜波七〇、潜波八四、潜波六四

【徳山】 洲崎

【舞鶴】 春日、吾妻

▽山風、榎、海風、楢

早瀬、野島

【佐世保】 最上、嵯峨、霧島、駒橋、勝利、對馬

▽桃、柳、檜、樅、▽樺、榎、竹、梨、

▽栗、榆、梅、柿、▽菱、草、萩、蘆、

▽初雪、若葉、潮、朝風、子日、春風、

驅一七

潜波一八、潜波二一、潜波四三

敷島、標裝、鶴見

【鹿兒島】 潜波四一、潜波四二

【馬公】 松、杉、榎、柏

▽潜波六九、潜波六八、潜波七一

【鎮海】 樺、梅、桂

▽潜波三二、潜波三一、潜波三三



【旅順】佐多、樺、櫻、橘  
 【南洋群島】松江  
 【亞港】夕立、白露、夕暮、三日月  
 膠州  
 【上海】利根、比良、宇治、龍田  
 【鎮江】勢多  
 【南京】安宅  
 【漢口】堅田  
 【長沙】隅田  
 【宜昌】伏見  
 【重慶】鳥羽

【航海中】  
 石廊（八月二十四日「ヒロ」發—徳山へ）  
 隠戸（一日桑港發—呉へ）  
 知床（四日「ホノルル」發—徳山へ）  
 大和（九日函館發—津輕海峽東口へ）  
 栗橋（十一日亞港發—間宮海峽へ）  
 潜七三（十一日佐世保發—佐伯へ）  
 △迅鯨、□潜五七、潜四七、潜四六、□潜二九、潜二八、  
 潜三〇、△長鯨、□潜七二、潜五九、□潜六二、  
 潜四五、潜五八、潜四四（十三日横須賀發—佐伯へ）

□長門、陸奥、日向、山城、△五十鈴、多摩、△天龍、  
 □驅一八、驅一六、驅一〇、驅一二、□葛、萩、藤、  
 薄、□谷風、江風、葵、菊、□驅六、驅二、驅八、  
 常磐、□金剛、比叡、△由良、名取、長良、川内、  
 △北上、□波風、沼風、驅一、野風、□驅七、驅三、  
 驅五、驅九、□沖風、澤風、峯風、夕風、□太刀風、  
 帆風、羽風、秋風、平戸、若宮（十四日横須賀發—  
 佐伯へ）  
 夕張（十四日印南發—佐伯へ）  
 日進（十四日大湊發—横須賀へ）  
 保津（十四日上海發—鎮江へ）  
 □蓬、連、夢（十四日佐世保發—殿原へ）

海軍公報 第三五六四號 大正十三年九月十五日 (部内限二頁) 九七一

# 海軍公報

第三千五百六十五號

海軍大臣官房

大正十三年九月十六日(火)

## 艦船所在

○九月十六日午前十時調

### 【横須賀】

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、滿州、扶桑、阿蘇、風翔

▽播磨、▽檜、▽桑、▽灘風、島風、沙風、矢風、▽響、有明、如月、神風、吹雪、初霜、浦風、夕風、時雨

▽潛波一、▽潛波二、▽潛一四、▽潛波一〇、▽潛二二、▽潛二〇、▽潛一九

▽三、鳴戸、青島、武藏、大泊、朝日、富士、尻矢、高崎、關東、神威

### 【浦賀】

阿武隈

### 【鳥羽】

▽八雲、淺間、出雲

### 【大湊】

時津風、天津風、磯風、濱風、▽潛三九、▽潛三八、▽潛四〇

### 【大泊】

▽章崎、伊勢、鬼怒、木曾、明石、千歲、矢矧、隊、大井、淀、韓崎

▽追風、彌生、疾風、卯月、初春、▽菊月、水無月、綾波、浦波、長月、磯波、驅四

▽潛三、▽潛波四、▽潛波五、▽潛波六、▽潛波七、▽潛波八、▽潛二七、▽潛二五、▽潛三七、▽潛二二、▽潛二四、▽潛三五、▽潛三六、▽潛三四、▽潛二六、▽潛五一

▽野間、龍登呂、劍崎、攝津、間宮、室戸

▽大飯、驅一五

▽神月、神通、▽潛七〇、▽潛八四、▽潛呂六四

▽德山、洲崎、▽長崎、夕照

▽佐伯、▽潛五七、▽潛四七、▽潛四六、▽潛二九、▽潛二八、▽潛三〇、▽潛七二、▽潛五九、▽潛七三、▽潛六二、▽潛四五、▽潛五八、▽潛四四

▽舞鶴、春日、吾妻

▽山風、▽榎、海風、▽早稲、野島

▽佐世保、▽最上、▽嵯峨、▽霧島、▽駒橋、▽勝力

大正十三年九月十六日

九七三

□桃、柳、檜、樅、□從、榊、竹、梨、  
□栗、榆、梅、柿、□菱、葦、蕨、蘆、  
□蓬、蓮、蓼、□初雪、若葉、朝、朝風、  
子日、春風、驅一七

潛一八、潛二二、潛四三  
敷島、標雲、鶴見

【馬公】□松、杉、榊、柏  
□潛六九、潛六八、潛七一

【鎮海】□楓、楠、梅、桂  
□潛三三、潛三一、潛三三

佐多

【旅順】□桐、樺、櫻、橘  
【唐津島】松江

【亞港】□夕立、白霧

【上海】□利根、比良、宇治、龍田

【鎮江】□勢多、保津

【南京】□安宅

【漢口】□壘田

【長沙】□隅田

【宜昌】□伏見

【重慶】□鳥羽

【航海中】

石廊（八月二十四日「ロ」發—徳山へ）

隠戸（一日柔港發—吳へ）

知床（四日「ホノルル」發—徳山へ）

大和（九日函館發—津輕海峽東口へ）

栗橋（十一日亞港發—間宮海峽へ）

□長門、陸奥、日向、山城、□五十鈴、多摩、□天龍、

□驅一八、驅一六、驅一〇、驅一二、□蕪、萩、藤、

薄、□谷風、江風、葵、菊、□驅六、驅二、驅八、

常磐、□金剛、比叡、□由良、名取、長良、川内、

□北上、□波風、沼風、驅一、野風、□驅七、驅三、

驅五、驅九、□沖風、澤風、峯風、夕風、□太刀風、

帆風、羽風、秋風、平戸、若宮（十四日横須賀發—

佐伯へ）

日進（十四日大湊發—横須賀へ）

對馬（十五日佐世保發—上海へ）

三日月、夕暮（十五日亞港發—間宮海峽へ）

□掃一、掃二（十五日申本發—佐伯へ）

□潛四一、潛四二（十五日鹿兒島發—佐世保へ）

膠州（十五日亞港發—小樽へ）

（邦内長二百、司號十二頁）

# 海軍公報

第三千五百六十六號

大正十三年九月十七日(水)

海軍大臣官房

## ○令 達

官房第二八三三號ノ三

義勇財團海防義會ヨリ寄附ノ技術獎勵金ノ出納ニ關スル取扱左ノ通定ム

大正十三年九月十七日

海軍大臣 財 部 彪

第一條 寄附金ハ特ニ其ノ用途ヲ指定シ之ヲ使用セシ

第二條 寄附金ハ歳入歳出外現金トシ航空關係ノ研究費ハ海軍技術研究所會計課首席所員ヲ出納官吏トシ會計課長之ヲ監督ス、「アセトン」研究費ハ海軍火藥廠會計部首席部員ヲ出納官吏トシ會計部長之ヲ監督ス

第三條 寄附金ヲ以テ購入スル物品ハ通常物品ニ受入ル所屬物品トシテ別口ニ整理スヘシ  
第四條 現金ノ出納ニ關シテハ本取扱ニ依ルノ外明治

## ○通 牒

官房第二八三三號

大正十三年九月十七日

海軍省副官 藤 田 尙 徳

關係各部御中

開成丸行衛不明ニ關スル件

本件ニ關シ南洋應ヨリ別紙ノ通電報依頼有之候ニ付出勤艦船ニ於テ相當注意方御取計相成度  
右通牒ス  
(別紙)

大正十三年九月十二日南洋廳發 海軍省著電

當管内「ヤルート」島「ナンシン」商會備船第八「カ  
イセイ」丸(補助機關付帆船三本橋一六四噸乘組員

海軍公報 第三五六六號 大正十三年九月十七日

九七五

十名輕油一六〇〇噸、建築材料等滿載ハ七月十八日  
和歌山縣下里發「ヤルト」ニ向ケ直航シタルモ未ダ  
到着セス搜索方願出ラタルニ付相當御配慮ヲ乞フ

○ 辭 令

海軍少佐 永峯 專治  
第三課兼第一課勤務ヲ命ス(ハニニ海軍省教育局)

○ 雜 款

○十二 海軍諸例則中正誤  
卷二第九一八ノ三頁「三 測的術」ノ下ニ「掌測的兵」  
ヲ脱落ニ付追加ス

○艦船所在

指定ヲ要セス

○九月十七日午前十時調

【横須賀】

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、滿州、扶桑、阿蘇、鳳翔、日進

▽椿、樺、檜、桑、▽瀧風、島風、沙風、矢風、▽響、有明、如月、神風、吹雪、初霜、浦風、夕風、時雨

▽潜波一、潜波二、潜一四、潜波一〇、潜波二三、潜二〇、潜一九

掃三 鳴戸、青島、武藏、大泊、朝日、富士、尻矢、高崎、關東、神威

【鳥羽】

▽八雲、淺間、出雲

【大湊】▽時津風、天津風、磯風、濱風、▽潜三九、潜三八、潜四〇

【真岡】

春崎 伊勢、鬼怒、木曾、明石、千歲、矢矧、球磨、大井、淀、韓崎

▽追風、彌生、疾風、卯月、初春、▽菊月、水無月、綾波、浦波、長月、磯波、驅四

▽潜波三、潜波四、潜波五、潜波六、潜波七、潜波八、▽潜二七、潜二五

【大阪】

驅一五 石廊

【神戸】

神通 潜七〇、潜八四、潜呂六四

【徳山】

洲崎、早稲 潜三三、潜二二、潜二四、潜三五、潜三六、潜三四、潜二六、潜五一

【佐伯】

▽長門、陸奥、日向、山城、▽五十鈴、多摩、夕張、▽天龍、▽迅鯨、常磐、▽金剛、比叡、▽由良、名取、長良、川内、▽北上、▽長鯨、平戸、若宮

【萩】

萩、藤、▽谷風、江風、葵、菊、▽野風、▽驅二、驅八、▽波風、沼風、驅一、▽沖風、澤風、峯風、夕風、▽太刀風、帆風、羽風、秋風

【舞鶴】

▽春日、吾妻、▽山風、榎、海風、楢、野島

海軍公報 第三五六六號 大正十三年九月十七日

九七七

【佐世保】

最上人、鯉、鱈、霧島、駒橋、  
桃、柳、栴、櫻、樺、椴、榎、竹、梨、  
栗、榎、梅、柿、菱、草、蕨、薑、  
蓮、蓮、初雪、若菜、潮、朝風、  
子日、春風、彌一七

潜一八、潜二七、潜四三、潜四一、  
潜四二

敷島、樽袋、鶴見

【郷野浦】

馬公、松、杉、柳、柏

【鎮海】

潜六九、潜六八、潜七一  
區、楓、楠、梅、桂  
潜三二、潜三一、潜三三

【旅順】

區、桐、樟、櫻、橘  
佐多

【亞港】

區、夕立、白露

【上海】

利根、比良、宇治、龍田

【鎮江】

勢多、保津

【南京】

安宅

【漢口】

空田

【長沙】

岡田

【宜昌】

伏見

【重慶】

鳥羽

【航海中】

隱戸 (一日亞港發一吳)

知床 (四日「ホノルル」發一徳山)

大和 (九日函館發一津輕海峽東口)

栗橋 (十一日亞港發一問宮海峽)

對馬 (十五日佐世保發一上海)

三日月、夕暮 (十五日亞港發一問宮海峽)

膠州 (十五日亞港發一小樽)

勝利 (十六日佐世保發一吳)

室戸 (十六日吳發一舞鶴)

潜四四 (十六日佐世保發一吳)

部内限一頁

# 海軍公報

第三千五百六十七號

海軍大臣官房

大正十三年九月十八日(木)

## ○通牒

經給第七二號 昭和十四年(經給)第二五號  
 二テ本號廢止



湊海軍病院ニ旅行スル者ノ順路ニ關シ本年四月經給第二七號ヲ以テ通牒ノ處先般修善寺迄地方鐵道延長ニ付ヲハ三島―修善寺間同鐵道ニ依リ其レヨリ陸路竹麻ニ至ルト、水路ニ依リ東方ヨリノ者ハ下田、西方ヨリノ者ハ子浦ニ至リ其レヨリ陸路竹麻ニ至ル何レノ經路ニ依ルモ差支無キコトトシ前金拂ノ旅費ニ付テハ前段ニ依ルコトトス

前項ノ規定ハ湊海軍病院ヨリ旅行スル者ニ付之ヲ準用ス

竹麻ニ至ル陸路里程左ノ如シ

修善寺―竹麻間 一六、三二  
 下田―竹麻間 二、一七、 静岡縣測定  
 子浦―竹麻間 四、

右運牒ス

海軍公報 第三千五百六十七號 大正十三年九月十八日

大正十三年九月十八日

海軍省經理局長 深水貞吉

## ○辭令

(各通)

海軍中將	谷口 尙真
海軍少將	白根 熊三
同	山梨 勝之進
同	小林 躋造
海軍機關中將	平塚 貞保
同	岡崎 貞伍
海軍主計中將	深水 貞吉
海軍主計少將	加藤 亮一

海軍生徒採用試驗委員ヲ命ス(九月十八日海軍省)

## ○雜款

○滯在地變更

九七九



海軍公報 第三五六七號 大正十三年九月十八日

海軍少尉井出作治郎ハ佐世保ヨリ横須賀ヘ滞在  
ノ儀九月十五日認許セラレタリ

海軍公報 第三五六七號 大正十三年九月十八日

九八〇

○艦船所在

指定ヲ要セス

○九月十八日午前十時調

【横須賀】

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、滿州、扶桑、阿蘇、鳳翔、日進

矢風、響、有明、如月、神風、吹雪、初霜、浦風、夕風、時雨

潜波一、潜波二、潜一四、潜波一〇、

潜波二、潜二〇、潜一九

掃三

鳴戸、武藏、大泊、朝日、富士、

沉矢、高崎、關東、神威

【浦賀】阿武隈

【鳥羽】八雲、淺間、出雲

【大湊】時津風、天津風、磯風、濱風

潜三九、潜三八、潜四〇

【函館】大和

伊勢、鬼怒、木曾、明石、千歳、矢矧、

球磨、大井、淀、韓崎、勝力

追風、彌生、疾風、卯月、初春、菊月、

水無月、綾波、浦波、長月、磯波、驅四

潜波三、潜波四、潜波五、潜波六、

潜波七、潜波八、潜二七、潜二五、

潜三七、潜三二、潜二四、潜三五、潜三六、

潜三四、潜二六、潜五一、潜四四

野間、能登呂、劍崎、攝津、間宮、

石廊

【大阪】

驅一五

【神戶】

神通

【佐伯】長門、陸奥、日向、山城、五十鈴、

多摩、夕張、天龍、迅鯨、常磐、

金剛、比叡、由良、名取、長良、川内、

北上、長鯨、平戸、若宮

驅一八、驅一六、驅一〇、驅一二、驅一、

萩、藤、薄、谷風、江風、葵、菊、

驅六、驅二、驅八、波風、沼風、驅一、

野風、驅七、驅三、驅五、驅九、

沖風、澤風、峯風、夕風、太刀風、

帆風、羽風、秋風

潜五七、潜四七、潜四六、潜二九、

潜二八、潜三〇、潜七二、潜五九、

潜七三、潜六二、潜四五、潜五八、

掃一、掃二

【舞鶴】春日、吾妻

【佐世保】最上、嵯峨、霧島、駒橋

- 【豆酸灣】 麥
- 【馬公】 松、杉、柳、柏
- 區潛六九、潛六八、潛七一
- 【鎮海】 楓、楠、梅、桂
- 區潛三三、潛三一、潛三三
- 佐多
- 【旅順】 桐、樟、櫻、橘
- 【青島】 松江
- 【亞港】 夕立、白霧
- 栗橋
- 【上海】 利根、比良、宇治、對馬
- 【鎮江】 勢多、保津
- 【南京】 安宅
- 【漢口】 壘田
- 【長沙】 剛田
- 【宜昌】 伏見
- 【重慶】 鳥羽
- 【航海中】

- 膠州 (一日亞港發—吳)
- 知床 (四日「ホノメ」發—徳山)
- 三日月、夕暮 (十五日亞港發—間宮海峡)
- 膠州 (十五日亞港發—小樽)
- 室戸 (十六日吳發—舞鶴)
- 龍田 (十七日上海發—佐世保)
- 區初雪、若葉、潮、子日、春風 (十七日佐世保發—旅順)
- 早稲 (十七日徳山發—佐世保)
- 洲崎 (十七日徳山發)
- 青島 (十七日横須賀發—徳山)
- 兼崎 (十八日真岡發—亞港)

部内限二頁

# 海軍公報

第三千五百六十八號

海軍大臣官房

大正十三年九月十九日(金)

## ○辭令

○大正十三年九月十八日

(各通)

任海軍豫備三等兵曹

任海軍書記

給月俸六拾圓

(各通)

任海軍技手

給月俸七拾圓

田中富太郎

加賀要助

岸本貞

大場辰男

坂本近雄

市村信忠

山田俊藏

關甚作

前島五郎司

第一高等學校教授 杉敏介

海軍經理學校ニ於ケル國語漢文學教授囑託ヲ解ク  
(九月海軍省)

大島彦立

横須賀海軍刑務所教師ヲ囑託ス

但報酬年額百圓ヲ給シ部内限リ委任官待遇トス  
(十月海軍省)

(十月海軍省)

海軍書記 市村信忠

佐世保海軍軍需部附ヲ命ス

(各通)

横須賀海軍工廠附ヲ命ス

同

同 前島五郎司  
(以上十月海軍省)

海軍技手 山田俊藏

同 關甚作

同 前島五郎司

## ○雜款

○旗艦變更

第二艦隊司令長官ハ本月十六日第二潜水戰隊司令官ノ  
旗艦ヲ長鯨ヨリ平戸ニ變更セリ

海軍公報 第三五六八號 大正十三年九月十九日

九八三

○郵便物發送先

第二十一驅逐隊、桐、樺宛

九月二十一日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保

同 二十七日迄ニ同

其ノ後ハ 横須賀 佐世保

櫻、橋宛

九月二十四日迄ニ到達見込ノモノハ 旅 順

其ノ後ハ 佐世保

第四十四潜水艦宛

九月二十七日迄ニ到達見込ノモノハ 呉

其ノ後ハ 軍艦長鯨ニ同シ

○佐世保夏期服装期間

右ハ本月限りノ旨佐世保鎮守府ヨリ通知アリタリ

海軍書記種子島愼一ハ本月七日死去セリ

○海軍公報

○海軍公報

○海軍公報

海軍公報第三五六八號(大正十三年九月十九日)

海軍公報第三五六八號(大正十三年九月十九日)

○海軍公報

海軍公報第三五六八號(大正十三年九月十九日)

○海軍公報

海軍公報第三五六八號(大正十三年九月十九日)

○海軍公報

海軍公報第三五六八號(大正十三年九月十九日)

海軍公報第三五六八號(大正十三年九月十九日)

大正十三年九月十九日(金)

○艦船所在

▲印ニハ、ハナフ  
指定ノ要セズ

○九月十九日午前十時調

【權須賀】

加賀、榛名▲、筑摩▲、千早、磐手▲、  
滿州、扶桑、阿蘇、鳳翔、日進、

▽椿、樺、檜、桑、▽灘風、島風、汐風、

矢風、▽霧、有明、如月、神風、吹雪、

初霜、浦風、夕風、時雨

▽潜波一、潜波二、潜一四、潜波一〇、

▽潜二三、潜二〇、潜一九

鳴戸、武蔵、大泊▲、朝日、富士、

尻矢、高崎▲、關東、神威

【浦賀】

阿武隈、

【鳥羽】

八雲、淺間、出雲

【大湊】▽時津風、天津風、磯風、濱風、

▽潜三九、潜三八、潜四〇

【函館】

大和

【小樽】

膠州

【吳】

伊勢、鬼怒、木曾、明石、千歳、矢矧、  
球磨、大井、韓崎、勝力、  
▽追風、彌生、疾風、卯月、初春、▽菊月、  
水無月、綾波、浦波、長月、磯波、驅四、  
潜波三、潜波四、潜波五、潜波六、

潜波七、潜波八、▽潜二七、潜二五、

▽潜三七、潜三三、潜二四、▽潜三五、

潜三六、潜三四、潜二六、潜五一、

潜四四▲

野間、能登呂▲、劍埼、攝津▲、間宮、  
石廊

【大阪】

【神戸】

▽潜七〇、潜八四、潜呂六四

▽伯長門、陸奥、日向、山城、▽五十鈴、

多摩、夕張、▽天龍、▽迅鯨、常磐、

口金剛、比叡、▽由良、名取、長良、川内、

▽北上、▽平戸、長鯨、若宮

▽驅一八、驅一六、驅一〇、驅一二、▽葛、

萩、藤、澤、▽谷風、江風、葵、菊、

▽驅六、驅二、驅八、▽波風、沼風、驅一、

野風、▽驅七、驅三、驅五、驅九、

▽沖風、澤風、峯風、夕風、▽太刀風、

帆風、羽風、秋風

▽潜五七、潜四七、潜四六、▽潜二九、

潜二八、潜三〇、▽潜七二、潜五九、

潜七三、▽潜六二、潜四五、潜五八

▽掃一、掃二

▽山風、榎、海風、楢

海軍公報 第三五六八號 大正十三年九月十九日

九八五

<p>【佐世保】 最上、嵯峨、霧島、駒橋</p>	<p>室戸</p>	<p>□桃、柳、檜、櫻、□樅、榎、竹、梨、</p>	<p>□栗、檜、梅、柿、□菱、菖、蔴、薑、</p>	<p>□蓬、蓮、蓼、朝風、驅一七</p>	<p>潛一八、潛二一、□潛四一、潛四二、</p>	<p>潛四三、潛三三</p>	<p>敷島、德島、鶴見、早瀬</p>	<p>【馬公】□松、杉、榎、柏</p>	<p>□潛六九、潛六八、潛七一</p>	<p>【鎮海】□楓、楠、梅、桂</p>	<p>□潛三一、潛三一</p>	<p>【旅順】櫻、橘</p>	<p>【南洋群島】松江</p>	<p>【亞港】□夕立、白霧</p>	<p>栗橋</p>	<p>【上海】△利根、比良、宇治、對馬</p>	<p>【鎮江】勢多、保津</p>	<p>【南京】安宅</p>	<p>【漢口】空田</p>	<p>【長沙】岡田</p>	<p>【宜昌】伏見</p>	<p>【重慶】鳥羽</p>	<p>【航海中】</p>
<p>隱戸 (一日桑港發一吳へ)</p>	<p>知床 (四日「ホノルル」發一徳山へ)</p>	<p>三日月、夕暮 (十五日亞港發一開宮海峽へ)</p>	<p>龍田 (十七日上海發一佐世保へ)</p>	<p>□初雪、若葉、潮、子日、春風 (十七日佐世保發一</p>	<p>旅順へ)</p>	<p>洲崎 (十七日徳山發)</p>	<p>青島、掃三 (十七日横須賀發一佐伯灣へ)</p>	<p>葦崎 (十八日吳岡發一亞港へ)</p>	<p>淀 (十八日吳發一佐世保へ)</p>	<p>春日 (十八日宮津發一横須賀へ)</p>	<p>□桐、樺 (十八日旅順發一佐世保へ)</p>	<p>野島 (十八日舞鶴發一吳へ)</p>	<p>佐多 (十八日鎮海發一佐世保へ)</p>										

部内限一頁

# 海軍公報

第三千五百六十九號

海軍大臣官房

大正十三年九月二十日(土)

## ○令達

官房第二八七一號

來ル二十三日秋季皇靈祭同神殿祭ニ付在京諸官ハ當日左ノ通心得ヘシ

大正十三年九月二十日

海軍大臣 財 部

一、午前九時四十分實所參集所へ參集スヘキ者

親任官、勅任官 同待遇

一、正午ヨリ午後一時迄ニ參拜スヘキ者

奏任官 同待遇並到任官以下ニシテ位勳ヲ有スル者

一、午後一時ヨリ同二時迄ニ參拜スヘキ者

位勳ヲ有セザル判任官 同待遇

一、參入路 宮城正門又ハ半藏門(人力車乗用ノ節ハ半藏門ニ限ル)

## ○選牒

官房第二八七二號ノ二

大正十三年九月二十日

海軍次官 男爵 安 保 清 種

カド  
登載

各鎮守府司令長官  
各要港部司令官  
關係各廳長

國旗掲揚ニ關スル件

官廳ニ於ケル國旗ノ掲揚ハ從來區々ニ相成居候處今同内閣書記官長通牒ノ次第モ有之候ニ就テハ爾今大正元年勅令第十九號ニ依リ休日ト定メラレタル祝祭日其ノ他國家又ハ皇室ニ重要ナル祝祭ノ典アル場合ニハ陸上官衛部隊及學校ニ於テハ成ルヘク國旗ヲ交又掲揚スルコトニ致度  
右依命通牒ス

海軍公報 第三五六九號 大正十三年九月二十日

九八七

1074



○辭令

海軍軍醫中將 平野 勇  
海軍生徒採用試験委員ヲ命ス(海軍省)

故海軍大尉町野善雄 家督相続人

一金貳千圓 町野ヲヤウ

右大正二年勅令第十一號ニ依リテ之ヲ給與ス(海軍省)

○雜款

○郵便物發送先

特務機關東宛

自今

○郵便物發送先變更(九月十一日)

練習艦隊司令部、八雲、淺間、出雲宛

九月二十日迄ニ到達見込ノモノハ 鳥羽

同 二十六日迄ニ同

其ノ後ハ

四日市 鳥羽

○電話架設

海軍軍令部參謀

青山 三七四番 海軍大佐 濱野英次郎

麻布區舞町一八〇

海軍軍令部參謀 濱野英次郎 海軍大佐 麻布區舞町一八〇

海軍軍令部參謀

海軍軍令部參謀

海軍軍令部參謀

海軍軍令部參謀

海軍軍令部參謀

海軍軍令部參謀

海軍軍令部參謀

海軍軍令部參謀

海軍軍令部參謀

海軍軍令部參謀

海軍軍令部參謀

海軍軍令部參謀

海軍軍令部參謀

海軍軍令部參謀

海軍軍令部參謀

海軍軍令部參謀

○艦船所在

▲印ニハカナ  
指定ヲ受ケル

○九月二十日午前十時調

【横須賀】

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、  
滿州、阿蘇、風翔、日進

▽掃、掃、掃、掃、掃、掃、掃、掃、掃、掃、  
矢風、▽響、有明、如月、神風、吹雪、  
初霜、浦風、夕風、時雨

▽潜波一、潜波二、潜波三、潜波四、潜波一〇、  
潜波二〇、潜波一九

▽潜二、潜三、潜四、潜五、潜六、潜七、潜八、潜九、  
鳴戸、武蔵、大泊、朝日、富士、  
尻矢、高崎、關東、神威、洲崎

【浦賀】

阿武隈、  
▽八雲、淺間、出雲

【大湊】

▽時津風、天津風、磯風、濱風、  
▽潜三九、潜三八、潜四〇

【函館】

大和、  
▽伊勢、鬼怒、木曾、明石、千歳、矢矧、  
球磨、大井、韓崎、勝力

【小樽】

▽追風、彌生、疾風、卯月、初春、▽菊月、  
水無月、綾波、浦波、長月、磯波、瀧四、  
潜波三、潜波四、潜波五、潜波六、

潜波七、潜波八、▽潜二七、潜二五、  
潜三七、潜三二、潜三四、潜三五、  
潜三六、潜三四、潜二六、潜五一、  
潜四四、  
野間、能登呂、劍崎、攝津、間宮、  
石廊

【大坂】

驅一五

【神戶】

▽神通、  
潜七〇、潜八四、潜呂六四

【佐伯】

▽長門、陸奥、日向、山城、▽五十鈴、  
多摩、夕張、▽天龍、▽迅鯨、常磐、  
▽金剛、比叡、▽由良、名取、長良、川内、  
▽北上、▽平戸、長鯨

【秋津】

▽驅一八、驅二六、驅二〇、驅一二、▽葛、  
萩、藤、▽谷風、江風、葵、菊、  
▽驅六、驅二、驅八、▽波風、沼風、驅一、  
▽驅七、驅三、驅五、驅九、  
▽神風、深風、峯風、夕風、▽太刀風、  
▽帆風、▽羽風、秋風

【舞鶴】

▽善美、  
▽掃一、掃二、掃三

【山本】

▽山本、▽櫻、海風、楢

海軍公報 第三五六九號 大正十三年九月二十日

九八九

室戸

【佐世保】最上▲、嵯峨▲、霧島、駒橋、龍田、淀

□桃、柳、檜、樅、□樺、榎、竹、梨、

□栗、榆、梅、柿、□菱、葦、蕨、蘆、

□蓬、蓮、麥、朝風、驅一七

潜一八、潜二二、□潜四一、潜四二、

潜四三、潜三三

敷島▲、標雲▲、鶴見、早稲、佐多

【馬公】□松、杉、桐、柏

□潜六九、潜六八、潜七一

【鎮海】□楓、楠、梅、桂

□潜三二、潜三一

【旅順】櫻、橘

【南洋群島】松江

【亞港】□夕立、白紫

栗橋、葦崎

【上海】□利根、比良、宇治、對馬

【鎮江】勢多

【南京】安宅

【漢口】壘田

【長沙】隅田

【宜昌】伏見

【重慶】鳥羽

【航海中】

麗戶 (一日桑港發—吳へ)

知床 (四日「ホノルル」發—徳山へ)

三日月、夕暮 (十五日亞港發—間宮海峽へ)

□初雲、若葉、潮、子日、春風 (十七日佐世保發—

旅順へ)

青島 (十七日横須賀發—佐伯灣へ)

春日 (十八日宮津發—横須賀へ)

□桐、樺 (十八日旅順發—佐世保へ)

野島 (十八日舞鶴發—吳へ)

若宮 (十九日佐伯發—佐世保へ)

保津 (十九日鎮江發—上海へ)

扶桑 (二十日横須賀發—吳へ)

部内限二百

# 海軍公報

第三千五百七十號

海軍大臣官房

大正十三年九月二十二日(月)

## ○通牒

官房第二六四五號ノ四

大正十三年九月二十二日

海軍次官 男爵 安保 清種

吳鎮守府 司令長官 殿  
第一、第二艦隊

外國船「ビヤール」號不開港場寄港ノ件出願ニ付別紙ノ趣旨ニ依リ許可方遞信次官ノ照會ニ對シ支障ナキ旨同答ノ末今般該免狀交付セラレタリ

(別紙)

第二二號

不開港場寄港免狀

- 一、船名 ビヤール號
- 一、國籍 英國
- 一、種類 帆船
- 一、船主氏名及國籍 英國人 イーシー、ウッド
- 一、船長氏名及國籍 同上

海軍公報 第三五七〇號 大正十三年九月二十二日

九九一

一、總噸數 六噸

一、橋ノ數 壹本

一、網具ノ裝置 カッタ

一、使用ノ目的 娛樂

一、航路 大阪灣ヨリ瀬戸内海各沿岸ニ至ル

一、寄港地名

兵庫縣 志筑、假屋、岩屋、那家、阿那賀、西ノ宮、住吉、須摩、舞子、明石、高砂、飾磨、網干、宇津、相生、坂越、坊勢島、赤穂、男鹿島、家島、西島、那波、尼ヶ崎

大阪府 堺、岸和田、佐野、具塚

岡山縣 片上、長島、牛窓、岡山、日比、下津井、大島、長尾、鹿久井島、大多府島、黒崎、笠岡、宇野津、眞鍋島、北木島、白石島、福島

香川縣 高松、多度津、小豆島、坂井出

愛媛縣 西條、新居濱、岩城島、伯方島

廣島縣 福山、鞆、松永、尾道、百島、向島、因ノ島、瀬戸

但シ軍港要港規則及要塞地帯法ニ依リ禁止又ハ制限セラレタル區域ヲ除ク

右不開港場へ寄港ヲ許可ス

本免狀有効期間ハ大正十三年九月十六日ヨリ大正十四年九月十五日迄トス但必要アルトキハ同期間内ト雖其ノ許可ヲ取消スゴトアルヘシ

大正十三年九月十六日

遞信大臣

(裏面)

ビヤール號 航行心得

- 一、本船ハ帝國法令條約ヲ遵守スルハ勿論表面記載ノ各港ニ於テ警察規則及各種港則ヲ遵守スヘシ
- 二、本免狀ハ何時タリトモ日本官吏ノ求メニ應シ其ノ検査ヲ受クヘシ
- 三、本船ハ本免狀記載ノ目的外ニ使用スヘカラス殊ニ表面記載ノ各寄港地間ニ於テ貨物又ハ旅客ノ運搬ヲ爲スヘカラス
- 四、前記ノ中何レノ箇條タリトモ之ニ違背スルトキハ直ニ此ノ免狀ヲ取消スヘシ
- 五、此ノ免狀ノ期間満了シタルトキ又ハ免許ヲ取消サレタルトキハ直ニ免狀ヲ返納スヘシ
- 六、出帆前地方廳ノ檢閲ヲ受クヘシ又陸海軍ニ於テ必要ト認ムルトキハ隨時檢閲スルコトアルヘシ

經豫第五三四號

大正十三年九月二十二日

海軍省經理局長 深水貞吉

大正十三年度歳出臨時部細節目左ノ通り追加ス

款	項	目	節	細節	會計科目 電信略號 略號
軍備補 充費	軍艦製 造費	造船費			
		(造兵費)			
		天	特務艦	四	Kyoko
		城			
		天	特務艦	七	Kashi- Ohtsuta
		城			

右通牒ス

○雜款

- 司令潜水艦變更  
第五潜水隊司令心得ハ本月十九日司令潜水艦ヲ第三十九潜水艦ヨリ第三十八潜水艦ニ變更セリ
- 郵便物發送先  
軍艦鳳翔宛

九月二十四日迄ニ到達見込ノモノハ	横須賀
其ノ後ハ	吳
軍艦韓崎宛	
九月二十五日迄ニ到達見込ノモノハ	吳
其ノ後ハ	鳥羽
軍艦淀宛	
自今	佐世保留置
第二十二驅逐隊及楓、桂、梅、楠宛	
自今	佐世保
特務艦松江宛	
自今	横須賀郵便局留置
特務艦隱戸宛	
自今	吳郵便局留置
特務艦攝津宛	
九月二十六日迄ニ到達見込ノモノハ	吳
同 二十九日迄ニ	徳山
其ノ後ハ	佐世保

○郵便物發送先變更(九月十日本欄参照)  
 第一水雷戰隊司令部及軍艦天龍、第十三、十四、十五、十六驅逐隊宛  
 自今 吳

海軍公報 第三五七〇號 大正十三年九月二十二日

九九三

○艦船所在

指定ヲ要セス

○九月二十二日午前十時調

【横須賀】

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、滿州、阿蘇、風翔、日進、春日

▽椿、樺、楨、桑、▽灘風、島風、汐風、

矢風、▽響、有明、如月、神風、吹雪、

初霜、浦風、夕風、時雨

▽潜波一、潜波二、潜一四、潜波一〇、

▽潜二三、潜二〇、潜一九

鳴戸、武藏、大泊、朝日、富士、

尻矢、高崎、關東、神威、洲崎

【浦賀】

阿武隈

【四日市】

▽八雲、淺間、出雲

【大湊】

▽時津風、天津風、磯風、濱風

【函館】

大和

【吳】

伊勢、鬼怒、木曾、明石、千歲、矢矧、

球磨、大井、韓崎、勝力、▽天龍、

▽北上

▽追風、彌生、疾風、卯月、初春、▽菊月、

水無月、綾波、浦波、長月、磯波、驅四、

▽驅一八、驅一六、驅一〇、驅一二、▽菖、

萩、藤、薄、▽谷風、江風、葵、菊、

▽驅六、驅二、驅八、▽波風、沼風、驅一、

野風、▽驅七、驅三、驅五、驅九、

▽沖風、澤風、峯風、夕風、▽太刀風、

帆風、羽風、秋風

▽潜波三、潜波四、潜波五、潜波六、

潜波七、潜波八、▽潜二七、潜二五、

▽潜三七、潜二二、潜二四、▽潜三五、

潜三六、潜三四、潜二六、潜五一、

潜四四、潜四七

野間、能登呂、劍崎、攝津、間宮、

石廊、野島

【大阪】

驅一五

【神戸】

神通

▽潜七〇、潜八四、潜呂六四

【長濱】

▽由良、名取、長良、川内

【別府】

▽五十鈴、多摩、夕張

【佐伯】

▽長門、陸奥、日向、山城、▽迅鯨、

常磐

▽潜五七、潜四六、▽潜二九、潜二八、

潜三〇

▽掃一、掃二、掃三

【舞鶴】

吾妻

▽山風、榎、海風、楢

【佐世保】

最上、嵯峨、霧島、龍田、淀、若宮、

▽桃、柳、檜、樫、▽樅、榎、竹、梨、

▽栗、榆、梅、柿、▽菱、葦、蕨、蘆、

海軍公報 第三五七〇號 大正十三年九月二十二日

九九五

區蓬、連、麥、區桐、樺、朝風、驅一七

潛一八、潛二一、區潛四一、潛四二、

潛四三、潛三三

敷島、樺袋、鶴見、早柄、佐多

【馬公】駒橋

區松、杉、柳、柏

區潛六九、潛六八、潛七一

【鎮海】區櫻、楠、梅、桂

區潛三二、潛三一

【旅順】區初雪、若葉、潮、子日、春風、櫻、橘

【南群島】松江

【亞港】區夕立、白露、三日月、夕暮

栗橋、葦埼

【上海】區利根、比良、宇治、對馬、保津

【鎮江】勢多

【南京】安宅

【漢口】堅田

【長沙】岡田

【宜昌】伏見

【重慶】鳥羽

【航海中】

隱戶（一日桑港發—吳へ）

知床（四日「ホノルル」發—徳山へ）

扶桑（二十日横須賀發—吳へ）

區潛三八、潛三九、潛四〇（二十日大湊發—横須賀

へ）

區金剛、比叡、▽平戸、長鯨、區潛七二、潛五九、

潛七三、區潛六二、潛四五、潛五八（二十一日佐

伯發—吳へ）

青島（二十一日徳山發—佐世保へ）

膠州（二十一日小樽發—亞港へ）

室戸（二十二日舞鶴發—吳へ）

（部内限二頁）



# 海軍公報

第三千五百七十一號

海軍大臣官房

大正十三年九月二十四日(水)

大出

## ○令 達

官房第二九一三號

大正十一年四月官房第一三〇五號中「巡視長」ヲ「守衛長」ニ「巡視」ヲ「守衛」ニ改ム

大正十三年九月二十四日

海軍大臣 財 部 彪

力下  
登載

(參照) 大正十一年官房第一三〇五號ハ平壤鐵業部ニ在勤スル雇員備入ノ給料ニ關スル件 會計法規類集中卷三三二頁ニ出ツ

## ○通 牒

經決第一九六號

大正十三年九月十五日

海軍省經理局長 深水貞吉

各 歳入徴收官 殿  
支 出 官 殿

大正十二年九月一日ノ震火災ニ因リ大正十二年度歳入歳出ニ關スル帳簿書類等滅失シ調定濟額、收入濟額、支出濟額等不明ナルモノノ處理方ニ付別紙ノ通大藏大臣ヨリ當省大臣宛通牒有之候條該當事項アル向ハ右ニ依リ處理シ至急報告相成度  
右通知ス

(別紙)

大正十二年度歳入歳出ニ關スル帳簿書類等滅失ニ依ル善後處理要項

大正十二年九月ノ震災ニ因リ大正十二年度歳入歳出ニ關スル帳簿書類等滅失シ調定濟額、收入濟額及支出濟額等不明ナルモノニ就テハ左ノ方法ニ依リ處理スルコト

甲 歳入

一 歳入ニ付テハ歳入ニ關スル證憑書類、關係官公署ニ於ケル帳簿書類又ハ納入ノ所持スル領收證書等ニ就キ精査ヲ遂ケ科目金額ヲ確認シ得ラルモノハ前年度繰越額、調定濟額、收入濟額、不納缺損

海軍公報 第三五七二號 大正十三年九月二十四日

九九七

- 二 額及收入未済額ノ区分ニ依リ其ノ判明ノ程度ニ應  
シ徵收簿ニ登記スルコト
- 三 前二項ニ依リ確認シタルモノハ徵收簿ニ他ノ分ト  
區分シテ登記シ其ノ摘要欄ニ「大正十二年九月一  
日前處理ニ屬スルモノ何々ニ依リ判明ノ分」ト記  
載整理スルコト
- 四 前記第一項ニ依リ精査ノ結果收入官吏、郵便局、  
日本銀行等ニ於テ收納シタル數額明瞭ナルモ歳入  
科目不明ナルモノハ臨時部ノ末尾ニ於テ「震災ニ  
因ル科目不明收入」(款、項、目)トシテ別途整理  
ヲ爲シ摘要欄ニ其ノ事由ヲ記載シ測定済額、收入  
済額ハ各同額ヲ掲記整理スルコト
- 五 前項ニ依リ震災ニ因ル科目不明收入トシテ處理シ  
タルモノニシテ爾後證憑書類、帳簿等ニ依リ其ノ  
歳入科目ヲ確認シ得ルニ至リタルモノハ摘要欄ニ  
其ノ事由ヲ記載シ測定済額及收入済額ヲ減額ノ上  
前記一乃至三ニ依リ正當科目ニ整理スルコト
- 六 歳入簿モ前數項ニ準シ整理スルコト
- 七 歳入徵收官ハ前數項ニ依リ處理シタル結果ニ基キ  
徵收報告書ヲ調製シ歳入事務管理廳ニ送付シ歳入

- 乙 歳出ニ付テモ甲第二項ノ例ニ依リ支出簿ヲ整理ス  
ルコト
- 丙 主計簿ハ歳入事務管理廳ヨリ送付ニ係ル徵收總報  
告書及所管大臣ヨリ送付ニ係ル支出總報告書ニ依
- 一 前項ニ依リ精査ノ結果小切手振出ノ事實ヲ確認シ  
得ルモ歳出科目不明ナルモノニ付テハ目ノ不明ナ  
ルトキハ當該項中ノ末尾ニ「項不明ナルトキハ當  
該款中ノ末尾ニ、款不明ナルトキハ其ノ經常部ニ  
屬スルコト明ナルモノハ經常部ノ末尾ニ其ノ他ノ  
モノハ臨時部ノ末尾ニ」(震災ニ因ル科目不明支  
出)トシテ別途整理ヲ爲シ支出済額ノミヲ掲記  
整理スルコト
- 二 前項ニ依リ震災ニ因ル科目不明支出トシテ處理シ  
タルモノニシテ爾後精査ノ結果其ノ歳出科目ヲ確  
認シ得ルニ至リタルモノハ摘要欄ニ其ノ事由ヲ記  
載シ支出済額ヲ減額シ正當科目ニ整理スルコト
- 三 歳出簿モ支出簿ニ準シ整理スルコト
- 四 支出官ハ前各項ニ依リ處理シタル結果ニ基キ支出  
済額報告書ヲ調製シ所管大臣ニ送付シ所管大臣ハ  
支出總報告書ヲ調製シ九月二十日迄ニ大藏大臣ニ  
送付スルコト
- 五 主計簿其ノ他ノ整理

○登記スルコト

大正十二年度主計簿締切ノ結果主計簿ト國庫原簿トノ計數ニ差違ヲ生スヘキヲ以テ其ノ差額ハ歳入歳出ニ於テ夫々左ニ掲グルモノヲ除クノ外之ヲ一般會計ニ在リテハ大藏大臣、各特別會計ニ在リテハ各所管大臣、歳入ニ付テハ震災ニ因ル科目不明收入ノ款項目ヲ以テ徵收總報告書ニ準シタル調書ヲ調製シ測定濟額、收入濟額トシテ掲記整理シ歳出ニ付テハ震災ニ因ル科目不明支出ノ款項目ヲ以テ支出總報告書ニ準シタル調書ヲ調製シ支出濟額トシテ掲記整理シ之ヲ大藏大臣ニ送付スルコト

(イ) 大正十一年度主計簿現計額ト國庫原簿トノ不突合ニシテ未處理ニ係ルモノ

(ロ) 大正十二年度主計簿現計額ト國庫原簿トノ不突合ニシテ未處理ニカカルモノノ内其ノ不突合カ大正十二年度歳入歳出ニ關スル帳簿書類等ノ滅失ニ基因セザルモノ

三 前項ヲ爲災ニ因ル科目不明收入及同支出ハ主計簿補助簿ニ依リテ掲記整理スルコト

四 右ノ結果ニ依リ各會計ニ於テ剩餘金等ノ計算ヲ爲シ其ノ繰入ヲ冷達スルコト

○辭令

海軍少將 小山 武

(各通) 海軍大佐 原 道太  
同 福田 武男  
海軍省事務ヲ囑託ス(ハカト海軍省)

○雜款

○郵便物發送先  
第五戰隊司令部及由良、名取、長良、川内宛  
九月二十五日迄ニ到達見込ノモノハ 吳 宮 宇島  
同 二十九日迄ニ 同 由 宇島  
其ノ後ハ

軍艦滿州宛  
九月二十六日迄ニ到達見込ノモノハ 横 須 賀  
十月 一日迄ニ 同 由 宇  
其ノ後ハ 德 山  
第二十二潜水隊(第四十一、第四十二潜水隊)宛  
十月二十四日迄ニ到達見込ノモノハ 韓 崎  
其ノ後ハ 佐 世 保

特務艦野島宛

自今 野島 宛

海軍省 第五五七二號 大正十三年九月三十日

九九九

特務艦關東丸  
自今 鳥羽

特務艦早鞆丸

九月二十六日迄ニ到達見込ノモノハ 吳

十月四日迄ニ同 鳥羽

同 九日迄ニ同 館山

其ノ後ハ 佐世保

特務艦神威丸

九月二十六日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀

十月四日迄ニ同 徳山

同 二十四日迄ニ同 佐世保

其ノ後ハ 横須賀

特務艦富士丸

九月二十九日迄ニ到達見込ノモノハ 徳山

其ノ後ハ 佐世保

○軍艦滿州行動豫定

地名 着 發

横須賀 九月二十七日

由宇沖 九月二十九日

○改姓

海軍中尉石田主計ハ重永ト改姓ノ旨九月二十二日届出  
タラ

○艦船所在

指定ヲ要セス

○九月二十四日午前十時調

【横須賀】

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、

滿州、阿蘇、鳳翔、日進、春日

▽椿、樺、模、桑、矢風、▽響、有明、

如月、神風、吹雪、初霜、浦風、夕風、

時雨

▽潜波一、潜波二、潜波三、潜波四、

▽潜波一〇、潜波一一、潜波一二、潜波一三、

潜波一四、潜波一五、潜波一六、

潜波一七、潜波一八、潜波一九、

潜波二〇、潜波二一、潜波二二、

潜波二三、潜波二四、潜波二五、

潜波二六、潜波二七、潜波二八、

潜波二九、潜波三〇、潜波三一、

潜波三二、潜波三三、潜波三四、

潜波三五、潜波三六、潜波三七、

潜波三八、潜波三九、潜波四〇、

潜波四一、潜波四二、潜波四三、

潜波四四、潜波四五、潜波四六、

潜波四七、潜波四八、潜波四九、

潜波五〇、潜波五一、潜波五二、

潜波五三、潜波五四、潜波五五、

潜波五六、潜波五七、潜波五八、

潜波五九、潜波六〇、潜波六一、

潜波六二、潜波六三、潜波六四、

潜波六五、潜波六六、潜波六七、

潜波六八、潜波六九、潜波七〇、

潜波七一、潜波七二、潜波七三、

潜波七四、潜波七五、潜波七六、

潜波七七、潜波七八、潜波七九、

潜波八〇、潜波八一、潜波八二、

潜波八三、潜波八四、潜波八五、

潜波八六、潜波八七、潜波八八、

潜波八九、潜波九〇、潜波九一、

艦隊全編 第三五七二號 大正十三年九月二十四日

1001

【佐世保】

山風、榎、海風、檜

最上、陸城、龍田、若宮

樅、榎、竹、栗、櫻、梅、柿、菱、葦、蕨、蓮、蓮、麥、

驅一七

潛一八、潛二一、潛四一、潛四二、

潛四三、潛三三

敷島、標表、鶴見、青島

【馬公】

駒橋

松、杉、榎、柏

潛六九、潛六八、潛七一

【鎮海】

榎、楠、梅、桂

潛三二、潛三一

【旅順】

初雪、若菜、潮、子日、春風、櫻、橘

【青森】

夕立、白霧、三日月、夕暮

【亞港】

膠州、栗橋、葦崎

【上海】

利根、比良、對馬、保津

【鎮江】

勢多

【南京】

安宅

【漢口】

堅田

【長沙】

岡田

【宜昌】

伏見

【重慶】

鳥羽

【航海中】

隱戸 (一日桑港發—吳)

知床 (四日「ホノルル」發—徳山)

室戸 (二十二日舞鶴發—吳)

霧島 (二十二日佐世保發—吳)

千歳 (二十二日吳發—廣島灣)

淀 (二十三日佐世保發—馬公)

宇治 (二十三日上海發—寧波)

朝風 (二十三日徳山發—横須賀)

早稲 (二十三日佐世保發—吳)

早稲 (二十三日佐世保發—吳)

佐多 (二十三日佐世保發—徳山)

(部内限二頁)

# 海軍公報

第三千五百七十二號

海軍大臣官房

大正十三年九月二十五日(木)

## ○通牒

官房第二七七七號ノ三

大正十三年九月二十五日

海軍省副官 藤田 尚徳

關係各廳長殿

氣象通報方ニ關スル件

今般本邦附近ニ於テ施行サルル海軍大演習中各演習參加部隊ニ氣象ノ狀況ヲ左記要領ニ依リ轉送可致候條御承知相成度  
右通牒ス

記

一、時刻 毎日午前六時、正午、午後六時ノ狀況

二、連絡法 氣象臺ヨリノ電話ヲ直接東京海軍無線電信所ニテ聴取シ之ヲ同所ヨリ各演習參加

部隊ヘ電送ス

部隊ヘ電送ス

## ○辭令

(各通)

海軍軍醫學生ヲ命ス(九月海軍省)

飯野 鎮雄

海軍軍令部ニ於ケル事務ヲ囑託ス  
但報酬月額百五十拾圓ヲ給シ部内限リ奏任官待遇トス

松宮 實

依願免本官 海軍書記 富田 新

兼造兵監督助手ヲ命ス 海軍技術研究所附海軍技手 大谷 文太郎

英國へ出張ヲ命ス 海軍技手 本村 由三

歸朝ヲ命ス(以上九月二十五日同)

## ○雜款

○司令潜水艦變更

海軍公報 第三五七二號 大正十三年九月二十五日

一〇〇三

第六潜水隊司令ハ本月二十一日司令潜水艦ヲ第五十七潜水艦ヨリ第四十六潜水艦ニ變更セリ

○郵便物發送先

第二潜水戰隊司令部、軍艦平戸、長鯨、第二十六潜水隊(七二、五九、七三潜水艦)、第十四潜水隊(六二、五八、四五潜水艦)、第四十四潜水艦宛

九月二十七日迄ニ到達見込ノモノハ 吳

其ノ後ハ 由 宇

特務艦佐多宛

九月二十七日迄ニ到達見込ノモノハ 徳 山



○艦船所在

▲印(ハ、ホ、ヘ)  
指定ヲ要セス

○九月二十五日午前十時調

【横須賀】

加賀、榛名▲、筑摩▲、千早、磐手、  
滿州、阿蘇、風翔、日進、春日

区 響、有明、如月、神風、吹雪、初霜、  
矢風、浦風、夕風、時雨、区桐、樺

区 潜波一、潜波二、潜一四、潜波一〇、  
潜二二、潜二〇、潜一九、区潜三八、  
潜三九、潜四〇

区 鳴戸、武蔵、大泊▲、朝日、尻矢、  
高崎▲、關東、神威、洲崎

【浦賀】阿武隈

【清水】区 椿、樺、横、桑

【四日市】区 八雲、淺間、出雲

【大湊】区 時津風、天津風、磯風、濱風

【吳】区 伊勢、鬼怒、明石、矢矧、環磨、大井、  
韓崎、勝力、扶桑、霧島、区 天龍、  
川内、区 北上、区 平戸、長鯨

区 追風、彌生、疾風、卯月、初春、区 菊月、  
水無月、綾波、浦波、長月、磯波、區四、  
區一八、區一六、區一〇、區一二、區一、  
萩、藤、薄、区 谷風、江風、葵、菊、

区 驅六、驅二、驅八、区 波風、沼風、驅一、  
野風、区 驅七、驅三、驅五、驅九、  
区 沖風、澤風、峯風、夕風、区 太刀風、  
帆風、羽風、秋風

区 潜波三、潜波四、潜波五、潜波六、  
潜波七、潜波八、区 潜二七、潜二五、  
潜三七、潜二二、潜二四、区 潜三五、  
潜三六、潜三四、潜二六、潜五一、  
潜七二、潜五九、潜七三、区 潜六二、  
潜四五、潜五八、潜四四▲

区 野間、能登呂▲、劍崎、攝津▲、間宮、  
石廊、室戸、早稲

【大阪】区 灘風、島風、沙風、驅一五

【神戸】神通

【安下庄】木曾

区 桃、柳、檜、檜

【德山】佐多、知床

【三津濱】千歳

【別府】区 長門、陸奥、日向、山城、区 五十鈴、  
多摩、夕張、区 迅鯨、常磐

区 潜四六、潜四七、潜五七、区 潜二九、  
潜二八、潜三〇

区 掃一、掃二、掃三

【舞鶴】吾妻▲

海軍公報 第三五七二號 大正十三年九月二十五日

一〇〇五



# 海軍公報

第三千五百七十三號

海軍大臣官房

(大出)

大正十三年九月二十六日(金)

## ○通牒

官房第二九四四號

大正十三年九月二十六日

海軍省副官 藤田 尙德

鎮守府、艦隊、要港部參謀長殿

機關ニ關シ通報ノ件

本件ニ關シ大正五年官房第一一四〇號ヲ以テ訓令相成居候處自今右報告中故障缺損ニ關スル様式ハ左記ノ通

ノ一定相成候  
右依命申進ス

様式 (用紙美濃)

軍艦(驅逐艦、) 某機關故障缺損報告

年月日	故障缺損ノ個損ノ程度	故障缺損ノ原因	最近検査ヲ行ヒタル年月日及其ノ概況	處置ノ概要	竣工復舊ニ要セン時間及所要人員
-----	------------	---------	-------------------	-------	-----------------

海軍諸例  
則登載

## 事記

參照

官房第一一四〇號

大正五年四月十五日

海軍大臣

鎮守府、艦隊司令長官  
要港部、獨立艦隊司令官 宛

機關ニ關シ通報ノ件

艦艇ニ於テ機關ニ關スル實驗ヲナシ又ハ機關ノ効力ニ影響ヲ及ボス可キ故障缺損等ノ發生シタル場合ニハ其ノ都度、實驗ニ在リテハ其ノ方案及成致ヲ、故障及缺損ニ在リテハ其ノ程度並ニ處置ノ概要ヲ鎮守府艦隊要港部又ハ艦隊機關長ヲシテ海軍省機關局長ニ通報セシムヘシ右訓令ス

## ○辭令

海軍公報 第三五七三號 大正十三年九月二十六日

一〇〇七

故海軍大尉正七位勳六等金原真一郎戰役ノ功ニ依リ  
特ニ金貳百五拾圓ヲ賜フ(海軍省)

○雜款

○郵便物發送先

第二十三潜水隊第三十二、三十一潜水艇宛

自今 佐世保

敷設艇葦崎宛

自今 大湊

特務艦劍崎宛

九月二十八日迄ニ到達見込ノモノハ 吳

同二十九日迄ニ 德山

十月八日迄ニ 同 大湊

其ノ後ハ 吳

○特務艦劍崎行動豫定

地名 着 發  
吳 九月二十九日

德山 九月二十九日 三十日  
大湊 十月四日 十月九日  
吳 十二月

○「ベスト」發生報(九月二十四日  
内務省衛生局)  
兵庫縣尼ヶ崎市ニテ九月二十三日有菌鼠三頭發見

○電話開通  
青山 三九五四番

海軍省人事局 第二課 課長局員室

○滞在地變更

海軍少尉河野毅ハ横須賀ヨリ佐世保へ滞在地變更ノ儀  
九月二十五日認許セラレタリ

○艦船所在

▲印ハノボカリス  
指定ヲ要セス

○九月二十六日午前十時調

【横須賀】 加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、

滿州、阿蘇、風翔、日進、春日

▽響、有明、如月、神風、吹雪、初霜、

矢風、浦風、夕風、時雨、▽桐、樺

▽潜波一、▽潜波二、▽潜波一四、▽潜波一〇、

▽潜波二三、▽潜波二〇、▽潜波一九、▽潜波三八、

▽潜波三九、▽潜波四〇

鳴戸、武藏、大泊、朝日、尻矢、

高崎、神威、洲崎

【浦賀】 阿武隈

【四日市】 八雲、淺間、出雲

【大湊】 時津風、天津風、磯風、濱風

【吳】 伊勢、鬼怒、球磨、大井、韓崎、扶桑、

霧島、▽天龍、▽金剛、比叡、▽由良、

名取、長良、川内、▽北上、▽平戸、

長鯨

▽菊月、水無月、綾波、浦波、長月、

磯波、驅四、▽驅一八、驅一六、驅一〇、

驅一二、▽蕪、萩、藤、薄、▽谷風、

江風、葵、菊、▽驅六、驅二、驅八、

▽波風、沼風、驅一、▽野風、▽驅七、

驅三、驅五、驅九、▽沖風、澤風、

峯風、夕風、▽太刀風、帆風、羽風、

秋風

▽潜波三、▽潜波四、▽潜波五、▽潜波六、

▽潜波七、▽潜波八、▽潜波二七、▽潜波二五、

▽潜波三七、▽潜波二二、▽潜波二四、▽潜波三五、

▽潜波三六、▽潜波三四、▽潜波二六、▽潜波五一、

▽潜波七二、▽潜波五九、▽潜波七三、▽潜波六二、

▽潜波四五、▽潜波五八、▽潜波四四

野間、龍登呂、劍崎、攝津、間宮、

石廊、室戸、早柄

【大阪】 驅一五

【神戸】 神通

▽潜波七〇、▽潜波八四、▽潜波六四

【廣島灣】 勝力

【安下庄】 木曾

▽桃、柳、檜、樅

【徳山】 龍田

▽樅、榎、竹、梨、▽栗、榆、梅、

柿、▽菱、葦、蕨、葦、▽蓬、蓮、

蓼、▽追風、彌生、疾風、卯月、初春

佐多、知床

【舞鶴】 吾妻

▽楓、楠、梅、桂、櫻、橘、驅一七

【佐世保】 最上、若宮

野島 (二十四日德山發—二見へ)

高士 (二十四日横須賀發—佐世保へ)

灘風、島風、沙風 (二十五日大阪發—安下庄へ)

山風、榎、海風、檜 (二十五日舞鶴發—吳へ)

杉 (二十五日馬公發—温州へ)

關東 (二十五日横須賀發—伊勢灣へ)

長門、陸奥、日向、山城、五十鈴、多摩、夕張、

迅鯨、潜四六、潜四七、潜五七、潜二九、潜二八、

潜三〇、常磐、掃一、掃二、掃三 (二十六日別

府發—吳へ)

千歲 (二十六日宮島發—吳へ)

矢矧、明石 (二十六日宮島發—倉橋へ)

嵯峨 (二十六日佐世保發—上海へ)

椿、樺、楨、桑 (二十六日館山發—東京灣へ)

【馬公】

駒橋

松、榎、柏

潜六九、潜六八、潜七一

旅順、初聲、若葉、潮、子日、春風、朝風

【南洋群島】 松江

亞港、三月月、夕暮

膠州、栗橋、葦崎

上海、利根、比良、對馬、保津

鎮江、勢多

南京、安宅

漢口、堅田

長沙、隅田

宜昌、伏見

重慶、鳥羽

寧波、宇治

【航海中】

隱戸 (一日桑港發—吳へ)

淀 (二十三日佐世保發—馬公へ)

夕立、白露 (二十四日亞港發—間宮海峡へ)

大和 (二十四日函館發—津輕海峡西口へ)

(部内限三頁)

# 海軍公報

第三千五百七十四號

大正十三年九月二十七日(土)

海軍大臣官房

(大出)

## ○辭令

(各通)

海軍中佐 植松 練磨  
 海軍少佐 鬼 俊七  
 海軍機關中佐 角 佐七  
 海軍機關大尉 澤 彦達  
 海軍主計中佐 荒木 延  
 海軍主計少佐 大久保 延

海軍機關少佐

櫻井 忠武  
 飯田 廿一  
 櫻井 武雄  
 藤崎 潤  
 木村 仁  
 山中 朋二  
 藤沼 起安  
 中村 伍郎  
 時津 三郎  
 河村 三脩  
 齋藤 元固

海軍機關大尉

(各通)

海軍軍醫中佐 向坂 賢  
 同 山城 榮治郎  
 同 川口 善一  
 同 渡邊 高龍  
 同 兼松 四朗  
 同 堀田 尊一  
 同 宮島 武雄  
 同 小島 義雄  
 同 阿部 健  
 同 栗栖 幸穂  
 同 香掛 諒  
 同 朝日 薰  
 同 小田 一昭  
 同 上村 清治  
 同 黒須 康之介  
 同 生山 忠雄  
 同 高木 二郎  
 同 金森 齋

大正十三年十一月施行ノ海軍生徒採用試験臨時委員ヲ命ス(以上ハ七月七日海軍省)

海軍公報 第三五七四號

大正十三年九月二十七日

1011

○雜款

○郵便物發送先

聯合艦隊司令部、第一艦隊司令部、長門、陸奥、山城宛

九月二十九日迄前到達見込ノモノハ、吳

其ノ後ハ、徳、山

日向宛

當分ノ間

吳

三〇二二



○艦船所在

▲印ハ要セズ  
指定ヲ要セズ

○九月二十七日午前十時調

【權須賀】

加賀、榛名▲、筑摩、千早、磐手、滿州、阿蘇、鳳翔、日進、春日

▽響、有明、如月、神風、吹雪、初霜、矢風、浦風、夕風、時雨、▽桐、樺、▽椿、樺、楨、桑

▽潜波一、▽潜波二、▽潜一四、▽潜波一〇、▽潜二二、▽潜二〇、▽潜一九、▽潜三八、▽潜三九、▽潜四〇

▽高崎▲、▽武藏、▽大泊、▽朝日、▽尻矢、▽神威、▽洲崎

▽浦賀、▽阿武隈

【四日市】

▽八雲、▽淺間、▽出雲

【鳥羽】

▽野島、▽關東

▽大湊、▽時津風、▽天津風、▽磯風、▽濱風、▽伊勢、▽鬼怒、▽珠磨、▽大井、▽韓崎、▽扶桑、▽千歲、▽長門、▽陸奥、▽日向、▽山城、▽五十鈴、▽多摩、▽夕張、▽天龍、▽迅鯨、▽常磐、▽北上、▽平戸、▽長鯨

▽菊月、▽水無月、▽綾波、▽浦波、▽長月、▽磯波、▽驅四、▽驅一八、▽驅二六、▽驅一〇、▽驅二二、▽草、▽萩、▽藤、▽海、▽谷風

▽德山

▽江風、▽葵、▽菊、▽驅六、▽驅二、▽驅八、▽波風、▽沼風、▽驅一、▽野風、▽驅七、▽驅三、▽驅五、▽驅九、▽沖風、▽澤風、▽峯風、▽夕風、▽太刀風、▽帆風、▽羽風、▽秋風

▽潜波三、▽潜波四、▽潜波五、▽潜波六、▽潜波七、▽潜波八、▽潜二七、▽潜二五、▽潜三七、▽潜二二、▽潜二四、▽潜三五、▽潜三六、▽潜三四、▽潜二六、▽潜五一、▽潜四六、▽潜四七、▽潜五七、▽潜二九、▽潜二八、▽潜三〇、▽潜七二、▽潜五九、▽潜七三、▽潜六二、▽潜四五、▽潜五八、▽潜四四

▽掃一、▽掃二、▽掃三

▽野間、▽龍登呂▲、▽劍崎、▽攝津▲、▽間宮、▽石廊、▽室戸、▽早瀬

▽神戶、▽神通

▽大坂、▽驅一五

▽倉橋、▽矢矧、▽明石

▽廣島灣、▽勝利

▽宮島、▽由良、▽名取、▽長良、▽川内

▽安下庄、▽金剛、▽比叡、▽霧島、▽木曾

▽桃、▽柳、▽檜、▽榎、▽灘風、▽島風、▽汐風

【德山】

▽佐多、▽富士

海軍公報 第三五七四號 大正十三年九月二十七日

【杵築】

龍田、樅、榎、竹、梨、栗、榆、梅、柿、菱、葦、蕨、葦、蓮、蓮、

【舞鶴】

吾妻、最上、若宮、

櫻、楠、梅、桂、櫻、橘、橘、

【馬公】

駒橋、松、榎、柏、

旅順、初雪、若葉、潮、子日、春風、朝風、

亞港、三日月、夕暮、

上海、利根、比良、對馬、保津、

鎮江、勢多、

南京、安宅、

漢口、堅田、

長沙、隅田、

宜昌、伏見、

重慶、鳥羽、

寧波、宇治、

【航海中】

隱戸 (一日桑港發—吳)

淀 (二十三日佐世保發—馬公)

夕立、白露 (二十四日亞港發—間宮海峽)

大和 (二十四日函館發—津輕海峽西口)

山風、榎、海風、檜 (二十五日舞鶴發—吳)

杉 (二十五日馬公發—温州)

潛四一、潛四二 (二十五日佐世保發—伊勢灣)

嵯峨 (二十六日佐世保發—上海)

追風、彌生、疾風、卯月、初春 (二十六日德山發—佐世保)

知床 (二十六日德山發—佐世保)

(部内限一頁)